

中国電力株式会社 宇部電力所

2009 ECO Note

宇部電力所は、宇部市・萩市および下関市にそれぞれ事務所を構え、山口県の約3分の2という広地域にあたる当所設備(変電所(52)・水力発電所(4)・送電線(約900km)および通信設備)の保守・工事や運転といった業務を行い、良質の電気を安定的にお届けするよう日夜つとめています。

また、当所は、地域に根ざした社員参加型の活動として「環境保全」「社会福祉」「教育」の3分野を中心に、社員一丸となって積極的に取り組んでいます。

このECONoteは、2008年度に宇部電力所が取り組んだ環境管理目標および主な取組内容です。

中国電力株式会社 宇部電力所は、「中国電力環境行動計画」に基づき、持続的発展が可能な社会の実現を目指し、以下7方針に基づいて、常に環境を大切にすることを心がけて行動します。

1. エコ・オフィス活動を実践する。
2. 廃棄物の発生抑制(リデュース)を第一に、再使用(リユース)、再利用(リサイクル)の3Rを推進する。
3. 環境に関する法令・協定等を遵守し、事業活動による地域の環境汚染を予防する。
4. 排出基準値・届出値を遵守し、環境保全の推進と地域の信頼確保に努める。
5. 環境管理目標を設定し、EMSの継続的改善に努める。
6. 地域との双方向のコミュニケーションにより、地域社会とのパートナーシップを深める。
7. 環境方針を文書化し、宇部電力所員および宇部電力所の環境保全活動に携わる関係者に明示し、実践する。

平成20年10月22日
中国電力株式会社 宇部電力所
所長 三村 拓司

2008年度環境管理目標実績

計 画			結果	評価
環境管理目標 (項目)	目標値	実施方策		
電気使用量 (事務室)の削減	1,263 MWh	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休みは事務所内を原則消灯・ノ・時間外デ・の定着 ・トイレ・湯沸室・会議室他照明の不使用時確実な消灯(シール表示) ・トイレの温水洗浄便座のふた閉めにより放熱ロスを抑制する ・トイレの手洗い用電気温水器は5月～9月の期間、電源を切る ・コピー機の不使用時には確実に余熱切替をする ・PC機使用後は、必ず「リセット」ボタンを押し、ミッドボを防止する ・近接階へは、エレベーターを利用せず階段を利用 ・エレベーター利用の際は、不要な開閉ボタンは使用しない ・暖房は室温19℃、冷房は室温28℃の適切な温度管理をする ・パソコン不使用時(出張時・休日・夜間等)は本体電源を切りコンセントを抜く ・退社時には照明、エアコン、空気清浄器、OA換気扇の電源を切る (電源消し忘れ防止のチェック項目表を作成する) ・PHS等の充電器は常時コンセントから抜き、充電時のみ通電する ・TVは常時主電源を切り、使用時のみ通電する ・パソコンは朝8時50分以降再起動し、夕方は17時20分以前に電源を切る (業務に使用するときは除く) 	1,224 MWh	
燃費の向上	11.6km/L	<ul style="list-style-type: none"> ・必要以上の暖気運転をしない ・急発進・急加速はしない ・経済速度での走行に努める ・社有車利用の際は所属を超えて可能な限り同乗する ・不必要な荷物を積みっぱなしにしない ・駐停車時等は「アイドリングストップ」に努める ・タイヤ空気圧の定期的点検 (車両のワイドに「アイドリングストップ」、タイヤ空気圧の定期的点検」等の注意喚起を表示する) 	11.2km/L	
用紙使用量の削減	4.68t	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り両面・裏面コピーを実行する ・不要なメールのプリントアウトをしない ・縮小コピーを使用する。(A3をA4に縮小等) ・リサイクル可能な用紙は、リサイクルボックス、セキュリティボックスに入れる ・会議資料等の部数は必要最小限にする 	4.1t	
用水使用量の削減	1,669m3	<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨き・湯茶器の洗浄等行う場合、水を出しっぱなしにしない 	1,752m3	
特定フロン等(SF6) 排出量の削減	97% (点検時回収率)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的なガス遮断器点検の実施と工事方法の改善 	95.1%	
建設廃材の 有効利用率の向上	適正処理	<ul style="list-style-type: none"> ・工事方法の細密検討と見直し ・マニフェストの確実な受領確認 ・産廃許可証の確認(依頼の都度) ・コンクリート、アスファルト等再利用の検討、実施(ケブルドラムのリサイクルを含む) 	適正	-
見島(発) ばい煙の排出用基準 値・届出値の遵守	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回(各期2回)のばい煙濃度等の測定(4Gは年1回の算出) ・排出量基準値・届出値の遵守(電気事業法適用) ・年1回の公害防止統括者によるによる管理職・担当者への指導・研修 	100%	
地域への支援活 動の積極的推進	地域への 支援活動の 積極的推進	<ul style="list-style-type: none"> ・里山ピオトープ二俣瀬の整備による環境教育の支援 ・地域への環境・エネルギー教育(わくわくE-スクール)への支援 	適正	-

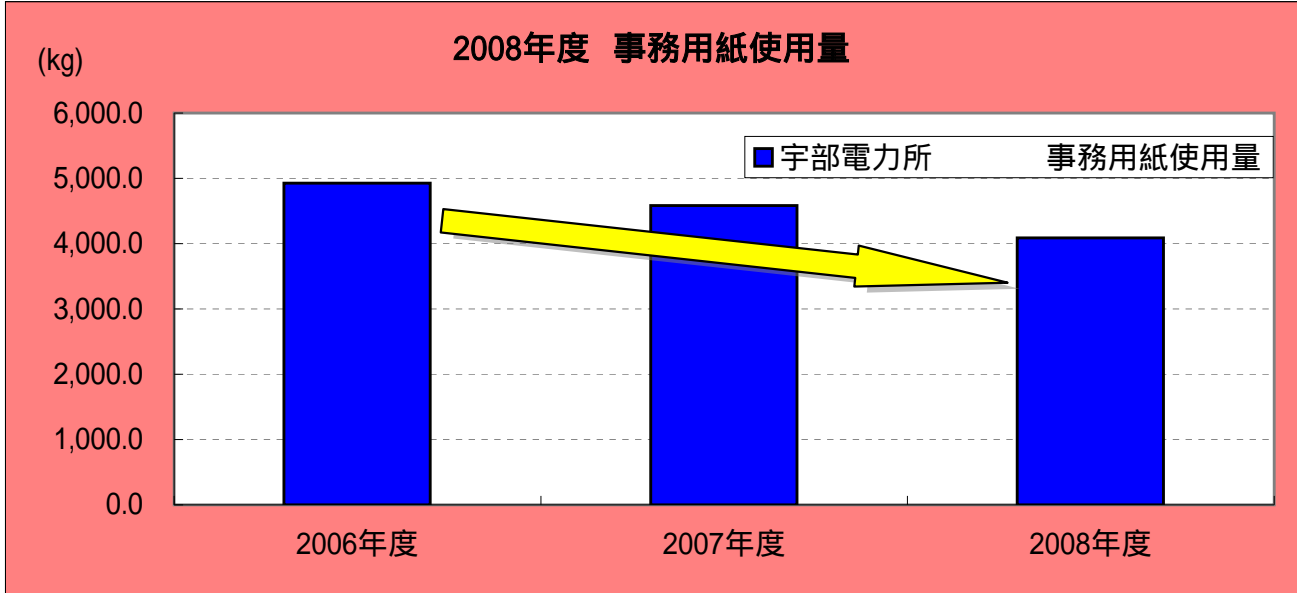
環境への主な取り組み結果

環境型社会形成への対応

宇部電力所は、事務所における事務用紙の削減などを始めとした『環境負荷の低減』に取り組んでいます。

【環境負荷の低減策の実践事例】

事務用紙使用量の削減：必要最小限の印刷、両面・裏面コピー、縮小コピーの推進など



環境保全活動・社会貢献活動の実施

宇部電力所においては、環境保全活動・社会貢献活動として、次のような活動を実施しています。

【宇部電力所】

- ・里山ビオトープ二俣瀬の創設当時の協力
- ・公共場所の清掃・美化活動（さくらづつみ公園）
- ・社会福祉施設の電気設備点検・清掃
- ・近隣施設への花苗の寄贈

【萩電力センター】

- ・近隣海岸の清掃（萩小浜海岸）
- ・社会福祉施設の電気設備点検・清掃

【下関電力センター】

- ・近隣海岸の清掃
- ・社会福祉施設の電気設備点検・清掃

【里山ビオトープ二俣瀬での清掃活動】



平成12年に里山を創る会の二俣瀬ビオトープ建設に関わり、以来維持活動に参加しています。近年では年に一度、小川の葦を刈る作業をしています（虫の生育を妨げない時期に、川の流れを妨げないように刈っています）。

ビオトープ内では、合鴨も飼われており、合鴨農法も取り入れられています。（小鴨が草を食べています）

